

新屋図書館だより

発行：秋田市立新屋図書館

秋田市新屋大川町 12-26 ☎ 018-828-4215

<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/1008848>

No. 237

R3. 10月号

立入制限を行っています（10月～12月までの3か月間）

空調設備改修工事に伴い、**10月1日(金)**から立入制限を行っています。

通常再開は**令和4年1月5日(水)**の予定です。

利用者の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

10/1 から12月末までできること

- 他の市立図書館の予約資料の受け取り
- 「かぞくぶっくぱっく」などの貸出し
- 資料の返却
- 当日の新聞の閲覧

| | 本館 | | | | | 倉庫棟 | | | | CD ビデオ・DVD | |
|-----------------|------------|-----------|----------|------------|--------------|-----|-----------|----------|------------|---------------|----------|
| | 立入 | 閲覧 貸出し | 検索 予約 | 学習機 の利用 | ネットPC の利用 | 立入 | 閲覧 貸出し | 検索 予約 | 学習機 の利用 | 視聴 貸出し | 検索 予約 |
| 10/1 } 10/31 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | ○ | ○ |
| 11/1 } 12月末 | △ (一部可) | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |

11/15(月)～11/30(火) 特別整理期間につき休館
12/29(水)～1/4(火) 年末年始につき休館

- 12月1日から12月末までは、研修室の臨時カウンターにて貸出・返却などを行います
- 開館時間や休館日に変更はありません
- おはなしのしずくのおはなし会は10月から12月の間は中止となります
- 倉庫棟照明設備の更新工事もこの期間に併せて実施します

次のページにも立入制限のお知らせがあります。▶▶▶

新 刊 案 内

8ミリフィルムの旅 極私的秋田の日常

秋田8ミリフィルム・アンソロジー運営委員会／著
同発行 請求記号 A778.7 (記録映像)

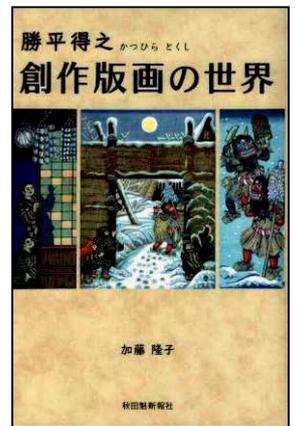
旧黄金井酒造に眠っていた8ミリフィルム。秋田公立美術大学が映写機を調達して60年ぶりに上映したことをきっかけに、県内のフィルムを収集し記録するプロジェクトが始まりました。そこには極私的なものでありながら笑みがこぼれ胸が熱くなる映像がつまっていたのです。



勝平得之 創作版画の世界

加藤 隆子／著
秋田魁新報社 請求記号 A732.1 (秋田の版画)

秋田を代表する版画家勝平得之、今年(2021年)は没後50周年の年です。本書は秋田魁新報に連載された記事をまとめたもので、赤れんが郷土館の学芸員が著者となっています。ふるさと秋田の自然や風俗の素晴らしさを得之の版画から再発見してみませんか？

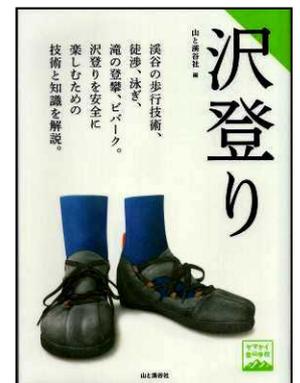


沢登り

山と溪谷社／編
同発行 請求記号 786.1 (登山)

沢登りには登山の高い技術が求められますが、初心者向けのQ&Aから必要な装備や歩行技術、遡行図の書き方、レスキュー方法までを網羅することで初心者から上級者まで使える本となっています。

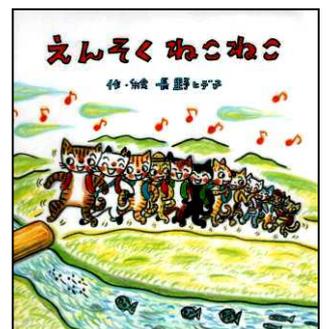
また、ルートカタログは読む人の冒険心をくすぐることでしょ。



えんそくねこねこ

長野 ヒデ子／作・絵
ひさかたチャイルド 請求記号 Eナ (絵本) ※3歳ころから

今日は、12匹のこねこちゃんたちの遠足の日。お弁当を持って元気に出発！川を越えてどンドン歩き、お山のとっぺんに到着すると、向こうから誰かやって来ましたよ。童謡『いとまき』の節で歌いながら、楽しく読める絵本です。



記事になったお酒の話題あれこれ…疲れた身体に甘酒を…

甘酒は栄養豊富なお酒で「飲む点滴」とも言われています。ブドウ糖には疲労回復の効果があり、ビタミンB群の中の葉酸は赤血球をつくり、オリゴ糖には整腸作用があるので便秘で悩んでいる人におすすめのお酒です。ですが飲み過ぎにはご注意ください。適量は1日1杯（150ミリリットル）で朝食や運動後に飲むのが効果的のようです。

甘酒は寒い時期に身体を温めるために飲むものという印象が強いですが、1年中楽しめるお酒と言えますね。

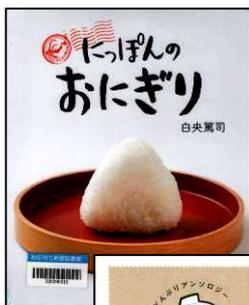
新屋は、醸造の街。
新屋図書館には、酒の
資料コーナーがあります。

【参考資料】

朝日新聞

2021年9月11日掲載

今、あなたへ…空腹は最高のスパイス…



新米の季節がやってきました。炊飯器を開けたときに立ち昇る湯気、そして炊き立てごはんの良い香り…たまりません。特に新米で握ったおにぎりは格別です！

『にっぽんのおにぎり』（白央 篤司／著、理論社）では、47都道府県のおにぎりが紹介されています。新米だったらシンプルに塩おにぎり？でも筋子のおにぎりも捨てがたい…。気になるおにぎりを、ぜひ作ってみてください。

米と言えば、井ものも良いですね。牛井、カツ井、親子井、海鮮井…こうして思い浮かべると、どれも食べたくなってきました。

『お〜い、井 満腹どんぶりアンソロジー』（ちくま文庫編集部／編、筑摩書房）には、作家・著名人のエッセイ50篇が収録されています。“井”への熱い想いが詰まった1冊は、おなかが空くこと間違いなしでしょう。

図書館員のひとりごと

今月号の上記のコラムで新米の話題が出ていますが、秋はどうしてこんなに食べ物が美味しいのでしょうか。

年に一度の健康診断があり、周りからはダイエットしないと！という声が聞こえてきますが、秋の味覚を食べないなんて勿体ない！

食べたいものを食べずにダイエットして健康診断にひっかかってしまったら……。いっそ10月は暴饮暴食月間と割り切って、もし悪い数値が出たら暴饮暴食をやめればOK、良い数値が出たらこんなに食べても大丈夫と安心できる！なーんて、絶対に誰にもお薦めできない人体実験をしています。（大石）

以前、県外にいたころ、秋になると近所じゅうからいい香りが漂ってくるので「いったいなんの匂いだらう？」とっていたところ、近所の家のほとんどが庭にキンモクセイを植えていた…ということがありました。

調べてみると、キンモクセイは寒さにそれほど強くはなく、東北ではあまりなじみのない庭木のようなようです。たしかにいま住んでいる近辺でも、まったくといていいほど見かけることがないような気がします。

この時期になると、ときどきあの香りを思い出し、「キンモクセイのない秋はちょっとさみしいなあ…」とってしまう。（鎌田）